

学修をはじめる前に
必ずお読みください

2026年度

学習の手引き②

建築専門科目の開講科目 及び 学修方法 編

〔 建築学部オンライン
学士プログラム 〕

近畿大学通信教育部

2026年度 学習の手引き②

建築専門科目の開講科目 及び 学修方法 編

① 学修形態	1
② 開講科目(専門科目)	5
③ 製図科目(RD、SF、SO)の学修順序	7
④ 履修モデル・学修計画	
① 1年入学	8
② 3年編入学	10
⑤ テキスト授業の学修方法	
① 専門科目のレポート提出・学修方法	18
② 科目終末試験	18
③ レポート添削期間・試験受験期間一覧	22
⑥ オンデマンド授業・スクーリングの学修方法	
① オンデマンド授業時間割	23
② オンデマンド授業	24
③ スクーリング時間割	26
④ スクーリング会場	29
⑤ スクーリング	30
⑥ 卒業ゼミナールについて	32
⑦ 欠席	34
⑧ スクーリング申請の取消し	34
⑨ 受講の準備	34
⑩ 気象警報及び台風・地震等による 交通機関の運行停止に伴う授業の取扱いについて	40

巻末

学修計画表

近畿大学生協キャンパスストア Bloom 教科書購入願

再試験受験申請書

本プログラムに掲載されている内容(レポート設題、課題、試験問題、学習の手引き等)および学修質疑の回答を、著作権者に無断で複写、複製、翻訳、転載等を行うことは、法律により禁止されています。また、レポートや試験の解答、本学の特定の課題や課題内容そのもの、あるいは課題フォーマットやレイアウトが分かる形での、SNSやWebサイト等への掲載・公開も禁止しています。
ただし、部分的なスケッチや模型など、自身の制作物としての公開を希望する場合は、事前に通信教育部学生センターへ、公開する媒体および制作物の内容をご連絡ください。通信教育部学生センターの許可を得た場合に限り、掲載・公開を認めます。

① 学修形態

テキスト授業、オンデマンド授業、スクーリングの3種類です。
それぞれについて、出題方法などで細分化し、7パターンの名称があります。

学修方法		開講形態	詳細	
テキスト授業	教科書で自学自習し、レポートと試験（または課題）に取り組む科目	①CR	レポート（記述式）+ 科目終末試験（選択式）	自宅学修
		②CT	レポート（選択式）+ 科目終末試験（選択式）	
		③RD	製図科目 レポート課題+試験課題	
オンデマンド授業	講義動画を視聴し、試験に取り組む科目	④ME	動画視聴+単位修了試験	自宅学修
		⑤MD	動画視聴+課題	
スクーリング	遠隔または対面で受講し、設計演習などに取り組む科目	⑥SF	オンライン（初回）+ 対面（2回目、3回目）	遠隔授業+対面授業
		⑦SO	オンライン（全3回）	遠隔授業

テキスト授業

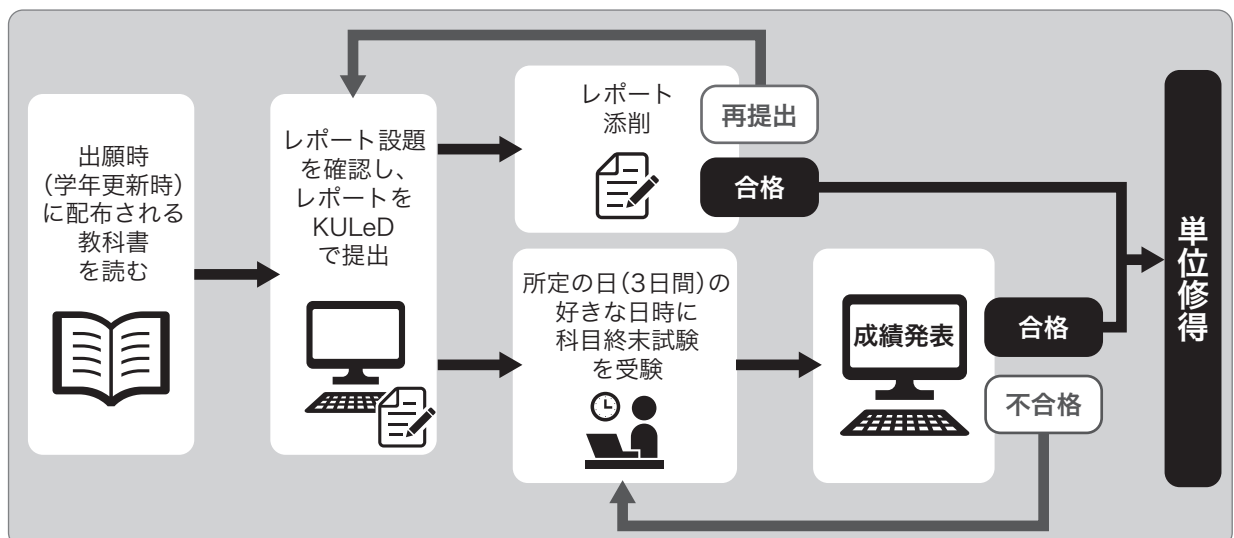
①【CR】レポート（記述式）+ 科目終末試験（選択式）

専門科目のテキスト授業科目です。

教科書をもとに自学自習します。動画の授業や講義はありません。

教科書を読み、記述式のレポートに取り組みます。記述式レポートは、教員の添削を経て、合格または再提出で返却されます。合格になるまで何度でも提出ができます。レポート合格が試験合格よりも遅くなっても問題ありません。

レポート提出後、選択式の科目終末試験を受験できます。試験は3日間あり、所定の3日間のうち、科目ごとに好きな時間を選んで、最大4科目まで受験できます。レポートと科目終末試験の両方に合格すると単位修得です（試験申込は不要）。



②【CT】レポート(選択式) + 科目終末試験(選択式)

専門科目のテキスト授業科目です。

教科書をもとに自学自習します。動画の授業や講義はありません。

教科書を読み、選択式のレポートに取り組みます。選択式のレポートは自動採点され、合格するまで何度でも受験し直すことが可能です。各回の問題に全問正解すると次の回の問題が表示されます。全15回の問題すべてに正解すると、科目終末試験を試験日に受験できます。試験は3日間あり、所定の3日間のうち科目ごとに好きな時間を選んで最大4科目まで受験できます。科目終末試験に合格すると単位修得です(試験申込は不要)。



科目終末試験について

- ・ 専門科目のテキスト授業【CR】【CT】は試験申込不要です。
- ・ 専門科目の試験日は5・7・9・11・1・3月の年6回実施します。詳細は「科目終末試験」(p.18)を確認してください。
- ・ 試験時間は1科目50分です。専門科目は3日間に最大4科目まで受験できます。
- ・ 何科目受験するか、どの科目を受験するか受験時に決めることができます。
- ・ 試験はWeb上で受験します。問題は非公開ですが教科書や資料などを手元に置いて参照しながら解答することが可能です。
- ・ なりすまし防止のため、試験はZoomに接続し、顔認証(本人確認)を行います。

③【RD】製図科目 レポート課題 + 試験課題

製図のテキスト授業科目です。

教科書(プリント資料の場合もあります)を読み、製図についてのレポート課題を提出します。レポート課題に合格したら、その内容をもとに試験課題を作成し、提出します。試験課題に合格すると単位修得です。一度提出した課題は添削が終了するまで差し戻しや修正はできません。提出前に必ず最終確認を行ってください。提出や返却(添削)のスケジュールは下表を参照してください。

【レポート課題】

提出期日	返却予定日
4月10日(金)	5月2日(土)
7月10日(金)	8月2日(日)
10月10日(土)	11月2日(月)
令和9(2027)年 1月10日(日)	令和9(2027)年 2月2日(火)

合格後

【試験課題】

提出期日	成績発表日
5月15日(金)	6月17日(水)
8月15日(土)	9月17日(木)
11月15日(日)	12月17日(木)
令和9(2027)年 2月15日(月)	令和9(2027)年 3月17日(水)



オンデマンド授業

④【ME】動画視聴 + 単位修了試験

受講期間（5月～7月/11月～1月）に1科目につき約60分程度の動画を第1回から第15回まで視聴します。

各回の最後に確認テストがあり、全問正解すれば次の回を視聴することができます。動画をすべて視聴後、受講期間の最後の1週間（7/25～7/31もしくは1/25～1/31）のうち好きな日時にオンデマンド単位修了試験（60分）を受験します。単位修了試験に合格すると単位修得です。

一部の科目では、動画の視聴時間が単位修得の条件となっています。受講前に必ずシラバスで条件（必要な視聴時間など）をご確認ください。



オンデマンド単位修了試験について

- ・ 受講期間の最後の1週間の好きな日時に受験できます。
- ・ 試験時間は1科目60分です。15回の動画をすべて視聴して確認テストに全問正解すると、試験を受験できるようになります（一度受験すると合格がわかるまで再受験はできません）。
※CAD演習I-1、I-2の試験時間は90分です。
- ・ 試験はWeb上で受験します。問題は非公開ですが教科書や資料などを手元に置いて参照しながらの解答が可能です。
- ・ なりすまし防止のため、試験はZoomに接続し、顔認証（本人確認）を行います。

⑤【MD】動画視聴+ 課題

専門科目のオンデマンド授業です。

上記④の【ME】同様、動画を視聴します。動画を視聴後、課題に取り組み、所定の期間に課題を提出します。課題に合格すると単位修得です。

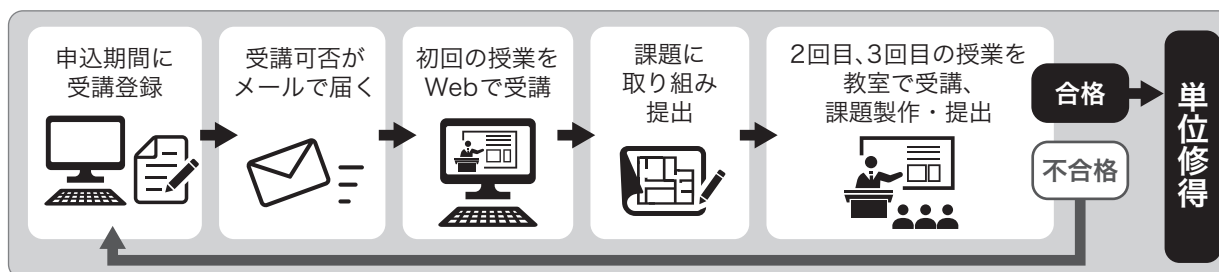


スクーリング

⑥【SF】オンライン(初回) + 対面(2回目、3回目)

専門科目のスクーリングです。

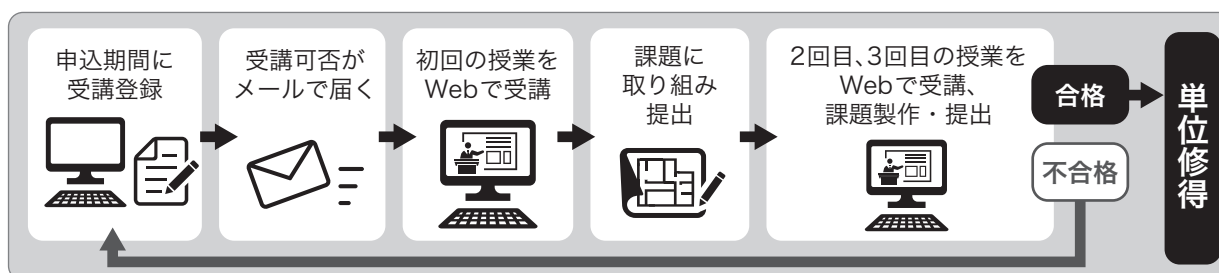
初回の授業を Web 上で受講し、発表された課題に取り組みます。約2週間～1ヶ月後、課題を提出して各会場で2回目、3回目の授業を受け、課題を製作・提出します。Web 上での受講は、双方向のやり取りをするため、カメラ・マイクが必須です。



⑦【SO】オンライン(全3回)

専門科目のスクーリングです。

初回の授業を Web 上で受講し、発表された課題に取り組みます。約2週間～1ヶ月後、課題を提出して Web 上で2回目と3回目の授業を受け、課題を製作・提出します。課題をカメラや写真で共有して指導を受けます。双方向のやり取りをするため、カメラ・マイクが必須です。



【SF】【SO】ともに、課題は2回目スクーリングの指定日時（初回スクーリングで指示があります）までに指定された内容、様式で Google Classroom に提出してください。

提出がないもの（提出遅れも含む）、課題の完成度が著しく低い場合は、2回目、3回目の受講ができません。また、遅刻、早退、欠席は厳禁です。

開講日の約1週間前に Google Classroom の案内が近大メールに届きます。必ず確認のうえ登録してください。

②開講科目(専門科目)

卒業に必要な単位数 合計94単位(基礎専門科目と複合専門科目の合計)

基礎専門科目

系	科目コード	授業科目	単位	学修方法	開講形態	配当学年	
						1年	3年
建築設計 ※1	2201	建築デザイン基礎	2	テキスト授業	RD		
	2202	建築デザイン基礎演習	2	スクーリング	SF SO	1	
	2207	建築デザイン1	2	テキスト授業	RD		3
	2208	建築デザイン演習1	2	スクーリング	SF SO	2	
	2216	建築デザイン2	2	テキスト授業	RD		
	2217	建築デザイン演習2	2	スクーリング	SF SO	3	
	2225	建築デザイン3	2	テキスト授業	RD		
	2226	建築デザイン演習3	2	スクーリング	SF SO		4
	2227	建築デザイン4	2	テキスト授業	RD	4	
	2228	建築デザイン演習4	2	スクーリング	SF SO		
建築計画	2203	建築計画総論	2	テキスト授業	CR		
	2204	近代建築史	2	テキスト授業	CT	1	
	2303	福祉住居論	2	オンデマンド授業	ME		
	2209	住宅計画	2	テキスト授業	CT		3
	2210	日本建築史	2	テキスト授業	CT	2	
	2211	アーバンデザイン	2	テキスト授業	CT		
	2218	現代都市計画	2	テキスト授業	CT		
	2219	建築計画各論	2	テキスト授業	CT		
	2220	西洋建築史	2	テキスト授業	CT	3	
	2311	建築再生論	2	テキスト授業	CT		
	2312	都市住宅政策論	2	テキスト授業	CT		4
	2229	現代ハウジング	2	テキスト授業	CT		
	2230	まちづくり論	2	テキスト授業	CT	4	
2231	環境計画論	2	テキスト授業	CT			
建築環境	2205	建築環境工学概論	2	テキスト授業	CT	1	3
	2212	熱・空気環境	2	テキスト授業	CT	2	
	2213	音・光環境	2	テキスト授業	CT		4
	2221	建築設備概論	2	テキスト授業	CT	3	
建築構造	2214	構造力学Ⅰ	2	オンデマンド授業	ME		
	2215	建築材料	2	テキスト授業	CT	2	3
	2222	構造力学Ⅱ	2	オンデマンド授業	ME	3	
	2232	構造力学Ⅲ	2	オンデマンド授業	ME	4	4
	2206	建築構法	2	テキスト授業	CT	1	3
	2223	RC構造	2	テキスト授業	CT	3	
	2233	鉄骨構造	2	テキスト授業	CT		
建築生産施工	2234	建築施工	2	テキスト授業	CT	4	4
建築法規	2224	建築法規	2	テキスト授業	CT	3	
複合関連科目	2313	建築マネジメント論	2	テキスト授業	CT	4	

※1 学修の順序があります(p.7参照)。

複合専門科目

系	科目コード	授業科目	単位	学修方法	開講形態	配当学年	
						1年	3年
建築設計 ★デザインコース	2301	建築造形	2	テキスト授業	RD	1	3
	2302	建築造形演習※3	2	スクーリング	SF SO		
	2304	CAD演習Ⅰ－1※1	2	オンデマンド授業	ME		
	2305	CAD演習Ⅰ－2※1※3	2	オンデマンド授業	ME	2	4
	2308	デザイン演習Ⅰ－1※1	2	オンデマンド授業	MD		
	2309	デザイン演習Ⅰ－2※1※3	2	オンデマンド授業	MD		
建築計画 ★デザインコース ◆エンジニアリングコース	2306	建築デザイン論 1	2	オンデマンド授業	ME	2	3
	2307	インテリアデザイン	2	テキスト授業	CR	3	4
	2310	建築デザイン論 2	2	オンデマンド授業	ME		
建築環境 ◆エンジニアリングコース	2314	住宅環境性能論※2	2	スクーリング	SO	4	4
	2315	環境都市計画論	2	テキスト授業	RD		
建築総合	2316	卒業ゼミナール(必修)	2	スクーリング	SF SO		

★建築デザインコースを選択された方、◆建築エンジニアリングコースを選択された方に、追加履修を推奨する科目です。

※1 「CAD演習Ⅰ－1(2単位)」「CAD演習Ⅰ－2(2単位)」「デザイン演習Ⅰ－1(2単位)」「デザイン演習Ⅰ－2(2単位)」のオンデマンド授業は、windows版の説明になります(Mac版については、補足資料を用意しています)。

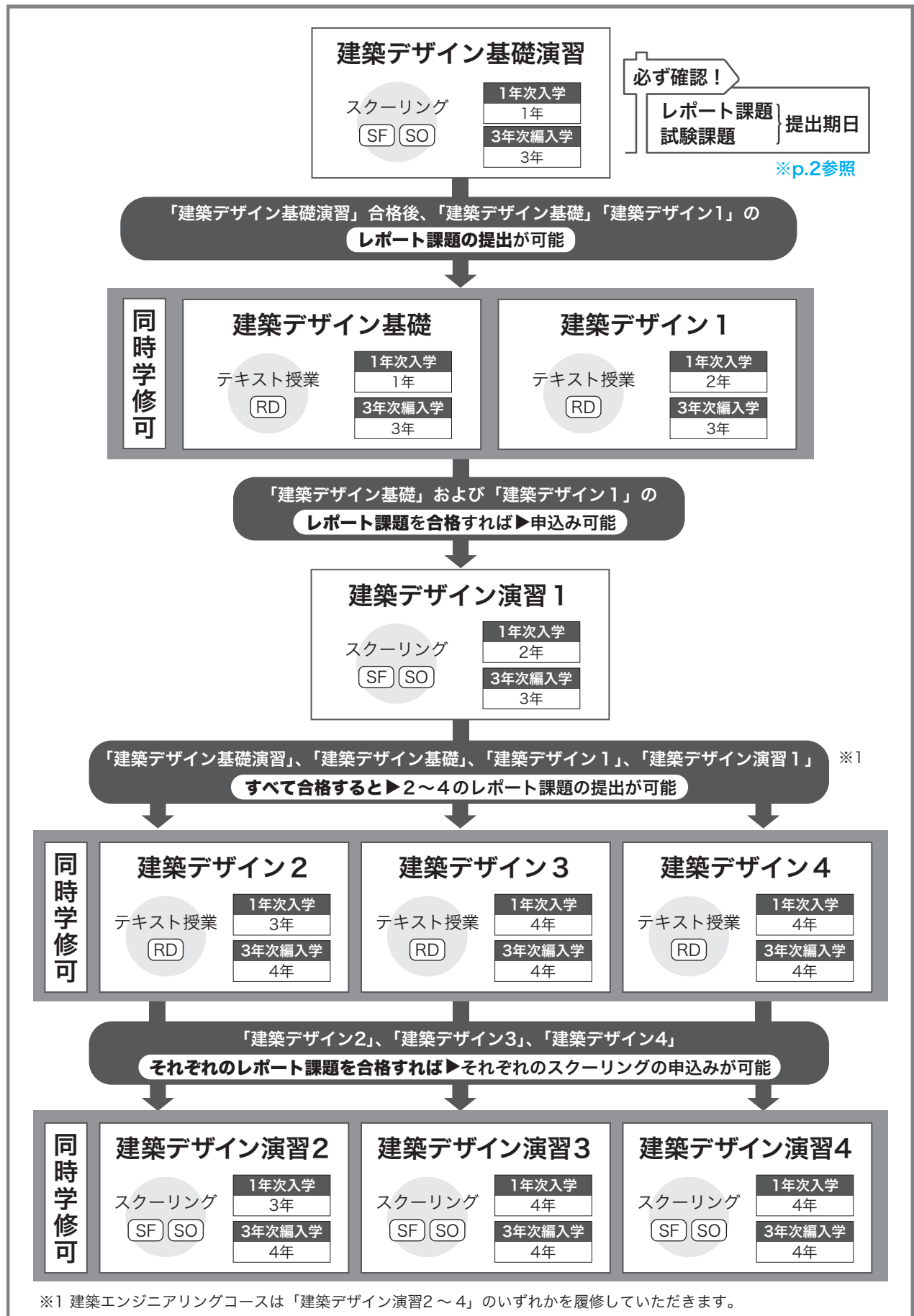
※2 オンラインスクーリングで開講します。

※3の科目は履修(申込)登録に条件があります。

●建築造形演習 (テキスト授業) 2301 建築造形	合格	→	(スクーリング) 2302 建築造形演習	履修(申込)可能
●CAD演習Ⅰ－2 (オンデマンド授業) 2304 CAD演習Ⅰ－1	合格	→	(オンデマンド授業) 2305 CAD演習Ⅰ－2	履修(申込)可能
●デザイン演習Ⅰ－2 (オンデマンド授業) 2308 デザイン演習Ⅰ－1	合格	→	(オンデマンド授業) 2309 デザイン演習Ⅰ－2	履修(申込)可能

③ 製図科目（RD、SF、SO）の学修順序

製図科目については、順を追って体系的な理解をする必要があるため、学修順序に制限があります。



④ 履修モデル・学修計画

① 1年入学

各学年で学修する科目数の目安は以下のとおりです。

●卒業までのステップ

	1年次	2年次	3年次	4年次
総合科目	6～11科目 (22単位)	—	—	—
外国語科目	2科目 (4単位)	2科目 (4単位)	—	—
専門科目 (テキスト授業)	6科目 (12単位)	8科目 (16単位)	9科目 (18単位)	7科目 (14単位)
専門科目 (スクーリング or オンデマンド授業)	3科目 (6単位)	5科目 (10単位)	5科目 (10単位)	4科目 (8単位)
計	17～22科目 (44単位)	15科目 (30単位)	14科目 (28単位)	11科目 (22単位)

●履修モデル

建築学について4年間で幅広く学ぶことができます。一級建築士受験希望かどうかにかかわらず、全員共通のモデルとなります。

1年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
総合科目(OD)A	2	オンデマンド授業	ME
総合科目(OD)B	2	オンデマンド授業	ME
総合科目(OD)C	2	オンデマンド授業	ME
総合科目(OD)D	2	オンデマンド授業	ME
総合科目(OD)E	2	オンデマンド授業	ME
総合科目A	4	テキスト授業	RE
総合科目B	4	テキスト授業	RE
総合科目C	4	テキスト授業	RE
英語読解	2	テキスト授業	RE
英語総合※1	2	スクーリング オンデマンド授業	SS ME
建築計画総論	2	テキスト授業	CR
近代建築史	2	テキスト授業	CT
建築環境工学概論	2	テキスト授業	CT
建築構法	2	テキスト授業	CT
福祉住居論	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン基礎※2	2	テキスト授業	RD
建築デザイン基礎演習※2	2	スクーリング	SF SO
建築造形※3	2	テキスト授業	RD
建築造形演習※3	2	スクーリング	SF SO

2年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
外国語科目A	2	テキスト授業	RE
外国語科目B※1	2	スクーリング オンデマンド授業	SS ME
住宅計画	2	テキスト授業	CT
日本建築史	2	テキスト授業	CT
アーバンデザイン	2	テキスト授業	CT
熱・空気環境	2	テキスト授業	CT
音・光環境	2	テキスト授業	CT
建築材料	2	テキスト授業	CT
インテリアデザイン	2	テキスト授業	CR
建築デザイン論Ⅰ	2	オンデマンド授業	ME
CAD演習Ⅰー1※4	2	オンデマンド授業	ME
CAD演習Ⅰー2※4	2	オンデマンド授業	ME
構造力学Ⅰ	2	オンデマンド授業	ME
建築デザインⅠ※2	2	テキスト授業	RD
建築デザイン演習Ⅰ※2	2	スクーリング	SF SO

※1 外国語科目のスクーリング・オンデマンド授業は1単位開講であり、同一科目を2回(別講師)の受講により2単位修得する必要があります。

※2 学修の順序があります (p.7参照)。

※3 「建築造形」を合格後、「建築造形演習」を履修(申込)することが可能です。

※4 「CAD演習Ⅰー1」を合格後、「CAD演習Ⅰー2」を履修(申込)することが可能です。

3 年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
現代都市計画	2	テキスト授業	CT
建築計画各論	2	テキスト授業	CT
西洋建築史	2	テキスト授業	CT
RC 構造	2	テキスト授業	CT
建築法規	2	テキスト授業	CT
建築再生論	2	テキスト授業	CT
都市住宅政策論	2	テキスト授業	CT
建築設備概論	2	テキスト授業	CT
構造力学Ⅱ	2	オンデマンド授業	ME
デザイン演習Ⅰ-1 ※5	2	オンデマンド授業	MD
デザイン演習Ⅰ-2 ※5	2	オンデマンド授業	MD
建築デザイン論2	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン2 ※2	2	テキスト授業	RD
建築デザイン演習2 ※2	2	スクーリング	SF SO

4 年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
現代ハウジング	2	テキスト授業	CT
まちづくり論	2	テキスト授業	CT
建築施工	2	テキスト授業	CT
環境計画論	2	テキスト授業	CT
専門科目 A	2	テキスト授業	CT
専門科目 B	2	オンデマンド授業 スクーリング	ME SO
建築デザイン3 ※2	2	テキスト授業	RD
建築デザイン演習3 ※2	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン4 ※2	2	テキスト授業	RD
建築デザイン演習4 ※2	2	スクーリング	SF SO
卒業ゼミナール	2	スクーリング	SF SO

※2 学修の順序があります (p.7参照)。

※5 「デザイン演習Ⅰ-1」を合格後、「デザイン演習Ⅰ-2」を履修(申込)することが可能です。

専門科目 A…鉄骨構造 or 建築マネジメント論 or 環境都市計画論から1科目選択

専門科目 B…構造力学Ⅲ or 住宅環境性能論から1科目選択

②3年編入学

各学年で学修する科目数の目安は以下のとおりです。

3年編入学の場合は、入学時に52単位～最大60単位が認定されます。

2年間で専門科目を66単位を修得すると卒業要件を満たします。

※専門学校卒や短大卒、大学で8単位以上外国語科目を修得していない場合、下記に追加して外国語科目の履修が必要です。

コースが3つに分かれており、入学年度によって履修科目や科目数が異なりますので注意してください。

なお、自由選択コースについては、入学年度による科目の変更はありません。

建築デザインコース	一級建築士受験資格を目指す方向けで、設計演習科目が多いコース
建築エンジニアリングコース	一級建築士受験資格を目指す方向けで、工学分野の科目が多いコース
自由選択コース	一級建築士受験資格の取得を目的としないコース (指定科目の単位を修得することにより、受験資格の取得も可能)

令和7(2025)年度入学生

建築デザインコース

●卒業までのステップ

専門科目の履修科目数	3年次	4年次
テキスト授業	11科目(22単位)	13科目(26単位)
オンデマンド授業	2科目(4単位)	0~1科目(0~2単位)
スクーリング	2科目(4単位)	4~5科目(8~10単位)
計	15科目(30単位)	18科目(36単位)

●履修モデル

3年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画総論	2	テキスト授業	CR
近代建築史	2	テキスト授業	CT
住宅計画	2	テキスト授業	CT
現代都市計画	2	テキスト授業	CT
日本建築史	2	テキスト授業	CT
アーバンデザイン	2	テキスト授業	CT
建築環境工学概論	2	テキスト授業	CT
建築構法	2	テキスト授業	CT
建築材料	2	テキスト授業	CT
建築デザイン基礎※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン1※1	2	テキスト授業	RD
構造力学Ⅰ	2	オンデマンド授業	ME
構造力学Ⅱ	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン基礎演習※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習1※1	2	スクーリング	SF SO

4年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画各論	2	テキスト授業	CT
西洋建築史	2	テキスト授業	CT
現代ハウジング	2	テキスト授業	CT
まちづくり論	2	テキスト授業	CT
環境計画論	2	テキスト授業	CT
RC構造	2	テキスト授業	CT
建築施工	2	テキスト授業	CT
建築法規	2	テキスト授業	CT
自由選択科目A※2※3	2	スクーリング・オンデマンド授業	
自由選択科目B※2	2	テキスト授業	
建築デザイン2※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン3※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン4※1	2	テキスト授業	RD
建築設備概論※4	2	テキスト授業	CT
建築デザイン演習2※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習3※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習4※1	2	スクーリング	SF SO
卒業ゼミナール	2	スクーリング	SF SO

※1 学修の順序があります (p.7参照)。

※2 自由選択科目A、Bはp.5~6の専門科目から自由に選択してください。

※3 開講形態がスクーリングもしくはオンデマンド授業に変更されています。

※4 開講形態がテキスト授業に変更されています。

●入学後の追加履修を推奨する科目（複合専門科目）

系	科目コード	授業科目	単位	学修方法	開講形態	配当学年
						3年
建築設計	2301	建築造形	2	テキスト授業	RD	3
	2302	建築造形演習	2	スクーリング	SF SO	
	2304	CAD演習Ⅰ－1	2	オンデマンド授業	ME	
	2305	CAD演習Ⅰ－2	2	オンデマンド授業	ME	
	2308	デザイン演習Ⅰ－1	2	オンデマンド授業	MD	4
	2309	デザイン演習Ⅰ－2	2	オンデマンド授業	MD	
建築計画	2307	インテリアデザイン	2	テキスト授業	CR	3

令和7(2025)年入学
(デザインコース)

建築エンジニアリングコース

●卒業までのステップ

専門科目の履修科目数	3年次	4年次
テキスト授業	12科目(24単位)	12科目(24単位)
オンデマンド授業	2科目(4単位)	2~3科目(4~6単位)
スクーリング	2科目(4単位)	2~3科目(4~6単位)
計	16科目(32単位)	17科目(34単位)

●履修モデル

3年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画総論	2	テキスト授業	CR
近代建築史	2	テキスト授業	CT
住宅計画	2	テキスト授業	CT
現代都市計画	2	テキスト授業	CT
日本建築史	2	テキスト授業	CT
アーバンデザイン	2	テキスト授業	CT
建築環境工学概論	2	テキスト授業	CT
熱・空気環境	2	テキスト授業	CT
建築構法	2	テキスト授業	CT
建築材料	2	テキスト授業	CT
建築デザイン基礎 ※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン1 ※1	2	テキスト授業	RD
構造力学Ⅰ	2	オンデマンド授業	ME
構造力学Ⅱ	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン基礎演習 ※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習1 ※1	2	スクーリング	SF SO

4年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画各論	2	テキスト授業	CT
西洋建築史	2	テキスト授業	CT
現代ハウジング	2	テキスト授業	CT
まちづくり論	2	テキスト授業	CT
環境計画論	2	テキスト授業	CT
音・光環境	2	テキスト授業	CT
RC構造	2	テキスト授業	CT
鉄骨構造	2	テキスト授業	CT
建築施工	2	テキスト授業	CT
建築法規	2	テキスト授業	CT
建築デザイン2(~4) ※1 ※2	2	テキスト授業	RD
建築設備概論 ※3	2	テキスト授業	CT
構造力学Ⅲ	2	オンデマンド授業	ME
自由選択科目A ※4 ※5	2	スクーリング・オンデマンド授業	
自由選択科目B ※5	2	オンデマンド授業	
建築デザイン演習2(~4) ※1 ※2	2	スクーリング	SF SO
卒業ゼミナール	2	スクーリング	SF SO

- ※1 学修の順序があります (p.7参照)。
- ※2 「建築デザイン2~4」の中から1つ選択し、選択した科目と同じ番号の「建築デザイン演習」を履修してください。
例：建築デザイン2と建築デザイン演習2
なお、番号が大きくなるほど、より応用的な内容となります。
- ※3 開講形態がテキスト授業に変更されています。
- ※4 開講形態がスクーリングもしくはオンデマンド授業に変更されています。
- ※5 自由選択科目A、Bはp.5~6の専門科目から自由に選択してください。

●入学後の追加履修を推奨する科目 (複合専門科目)

系	科目コード	授業科目	単位	学修方法	開講形態	配当学年
						3年
建築計画	2307	インテリアデザイン	2	テキスト授業	CR	3
	2310	建築デザイン論 2	2	オンデマンド授業	ME	4
建築環境	2314	住宅環境性能論	2	スクーリング	SO	4
	2315	環境都市計画論	2	テキスト授業	RD	

令和8(2026)年度入学生

建築デザインコース

●卒業までのステップ

専門科目の履修科目数	3年次	4年次
テキスト授業	11科目(22単位)	11科目(22単位)
オンデマンド授業	4科目(8単位)	1科目(2単位)
スクーリング	2科目(4単位)	4科目(8単位)
計	17科目(34単位)	16科目(32単位)

●履修モデル

3年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画総論	2	テキスト授業	CR
近代建築史	2	テキスト授業	CT
住宅計画	2	テキスト授業	CT
現代都市計画	2	テキスト授業	CT
日本建築史	2	テキスト授業	CT
アーバンデザイン	2	テキスト授業	CT
建築環境工学概論	2	テキスト授業	CT
建築構法	2	テキスト授業	CT
建築材料	2	テキスト授業	CT
建築デザイン基礎※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン1※1	2	テキスト授業	RD
構造力学Ⅰ	2	オンデマンド授業	ME
構造力学Ⅱ	2	オンデマンド授業	ME
福祉住居論	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン論1	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン基礎演習※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習1※1	2	スクーリング	SF SO

4年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画各論	2	テキスト授業	CT
西洋建築史	2	テキスト授業	CT
建築再生論	2	テキスト授業	CT
環境計画論	2	テキスト授業	CT
RC構造	2	テキスト授業	CT
建築施工	2	テキスト授業	CT
建築法規	2	テキスト授業	CT
建築デザイン2※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン3※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン4※1	2	テキスト授業	RD
建築設備概論	2	テキスト授業	CT
建築デザイン論2	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン演習2※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習3※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習4※1	2	スクーリング	SF SO
卒業ゼミナール	2	スクーリング	SF SO

※1 学修の順序があります (p.7参照)。

●入学後の追加履修を推奨する科目（複合専門科目）

系	科目コード	授業科目	単位	学修方法	開講形態	配当学年
						3年
建築設計	2301	建築造形	2	テキスト授業	RD	3
	2302	建築造形演習	2	スクーリング	SF SO	
	2304	CAD演習Ⅰ-1	2	オンデマンド授業	ME	
	2305	CAD演習Ⅰ-2	2	オンデマンド授業	ME	4
	2308	デザイン演習Ⅰ-1	2	オンデマンド授業	MD	
	2309	デザイン演習Ⅰ-2	2	オンデマンド授業	MD	
建築計画	2307	インテリアデザイン	2	テキスト授業	CR	3

令和8(2026)年入学
(デザインコース)

建築エンジニアリングコース

●卒業までのステップ

専門科目の履修科目数	3年次	4年次
テキスト授業	12科目(24単位)	12科目(24単位)
オンデマンド授業	4科目(8単位)	1科目(2単位)
スクーリング	2科目(4単位)	2科目(4単位)
計	18科目(36単位)	15科目(30単位)

●履修モデル

3年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画総論	2	テキスト授業	CR
近代建築史	2	テキスト授業	CT
住宅計画	2	テキスト授業	CT
現代都市計画	2	テキスト授業	CT
日本建築史	2	テキスト授業	CT
アーバンデザイン	2	テキスト授業	CT
建築環境工学概論	2	テキスト授業	CT
熱・空気環境	2	テキスト授業	CT
建築構法	2	テキスト授業	CT
建築材料	2	テキスト授業	CT
建築デザイン基礎 ※1	2	テキスト授業	RD
建築デザイン1 ※1	2	テキスト授業	RD
構造力学Ⅰ	2	オンデマンド授業	ME
構造力学Ⅱ	2	オンデマンド授業	ME
福祉住居論	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン論1	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン基礎演習 ※1	2	スクーリング	SF SO
建築デザイン演習1 ※1	2	スクーリング	SF SO

4年次			
科目名	単位数	学修方法	開講形態
建築計画各論	2	テキスト授業	CT
西洋建築史	2	テキスト授業	CT
まちづくり論	2	テキスト授業	CT
環境計画論	2	テキスト授業	CT
音・光環境	2	テキスト授業	CT
RC構造	2	テキスト授業	CT
鉄骨構造	2	テキスト授業	CT
建築施工	2	テキスト授業	CT
建築法規	2	テキスト授業	CT
建築デザイン2~4 ※1 ※2	2	テキスト授業	RD
建築設備概論	2	テキスト授業	CT
自由選択科目A ※3	2	テキスト授業	
構造力学Ⅲ	2	オンデマンド授業	ME
建築デザイン演習2~4 ※1 ※2	2	スクーリング	SF SO
卒業ゼミナール	2	スクーリング	SF SO

※1 学修の順序があります (p.7参照)。

※2 「建築デザイン2~4」の中から1つ選択し、選択した科目と同じ番号の「建築デザイン演習」を履修してください。

例：建築デザイン²と建築デザイン演習²

なお、番号が大きくなるほど、より応用的な内容となります。

※3 自由選択科目Aはp.5~6の専門科目(テキスト授業)から自由に選択してください。

●入学後の追加履修を推奨する科目(複合専門科目)

系	科目コード	授業科目	単位	学修方法	開講形態	配当学年
						3年
建築計画	2307	インテリアデザイン	2	テキスト授業	CR	3
	2310	建築デザイン論2	2	オンデマンド授業	ME	4
建築環境	2314	住宅環境性能論	2	スクーリング	SO	4
	2315	環境都市計画論	2	テキスト授業	RD	

令和8(2026)年入学
(エンジニアリングコース)

自由選択コース

専門科目は、「卒業ゼミナール」以外に必修科目がありませんので、ご自身の興味関心に合わせて、学年
 配当科目 (p.5~6) を参考に自由に履修科目を選択できます。このコースには履修モデル・学修計画は
 ありません。

※指定科目を修得すれば一級建築士の受験資格を取得することができます (受験資格を満たしているかはご自身で
 確認いただきます)。

※1年入学は自由選択コースはありません。全員共通のモデルとなります。

●卒業までのステップ

専門科目の履修科目数	3年次	4年次
テキスト授業	12科目(24単位)	12科目(24単位)
スクーリング・オンデマンド授業	4科目(8単位)	5科目(10単位)
計	16科目(32単位)	17科目(34単位)

⑤ テキスト授業の学修方法

① レポート提出

(1) レポート(CR・CT) について

教科書を読み、記述式(CR) もしくは選択式(CT) のレポートに取り組みます。記述式のレポートは添削結果後、再提出であれば講評を確認し、再度提出してください。レポートが再提出の場合でも科目終末試験の試験日に受験できます。選択式のレポートは自動採点され、合格するまで何度でも受験し直すことが可能であり、いつでも受験することが可能です。全問正解すると次の回の問題が表示され、15回の設問すべてに正解すると、科目終末試験を試験日に受験できます。

(2) 製図科目(RD) レポートについて

教科書(プリント資料の場合もあります)を読み、製図についてのレポートを提出します。それぞれ4/10・7/10・10/10・1/10までに提出されたものは提出月の翌月初(2日頃)に返却されます。レポートが合格したら、製図科目 試験課題を提出することができます。

[レポート課題]

提出期日	返却予定日
4月10日(金)	5月2日(土)
7月10日(金)	8月2日(日)
10月10日(土)	11月2日(月)
令和9(2027)年 1月10日(日)	令和9(2027)年 2月2日(火)

合格後
→

[試験課題]

提出期日	成績発表日
5月15日(金)	6月17日(水)
8月15日(土)	9月17日(木)
11月15日(日)	12月17日(木)
令和9(2027)年 2月15日(月)	令和9(2027)年 3月17日(水)

② 科目終末試験

テキスト授業の単位を修得するための最終試験が、この科目終末試験です。試験は4月と10月を除く、年間10回(専門科目は年6回)、実施しています。

分野	受験月	曜日
総合科目/外国語科目	6月、8月、12月、2月	日
専門科目(製図科目以外)	5月、7月、9月、11月、1月、3月	金～日

期	日程	成績発表日
5月	5月22日(金)～24日(日)	6月18日(木)
7月	7月10日(金)～12日(日)	8月20日(木)
9月	9月18日(金)～20日(日)	10月15日(木)
11月	11月20日(金)～22日(日)	12月17日(木)
1月	令和9(2027)年 1月15日(金)～17日(日)	令和9(2027)年 2月16日(火)
3月	令和9(2027)年 3月5日(金)～7日(日)	令和9(2027)年 4月8日(木)

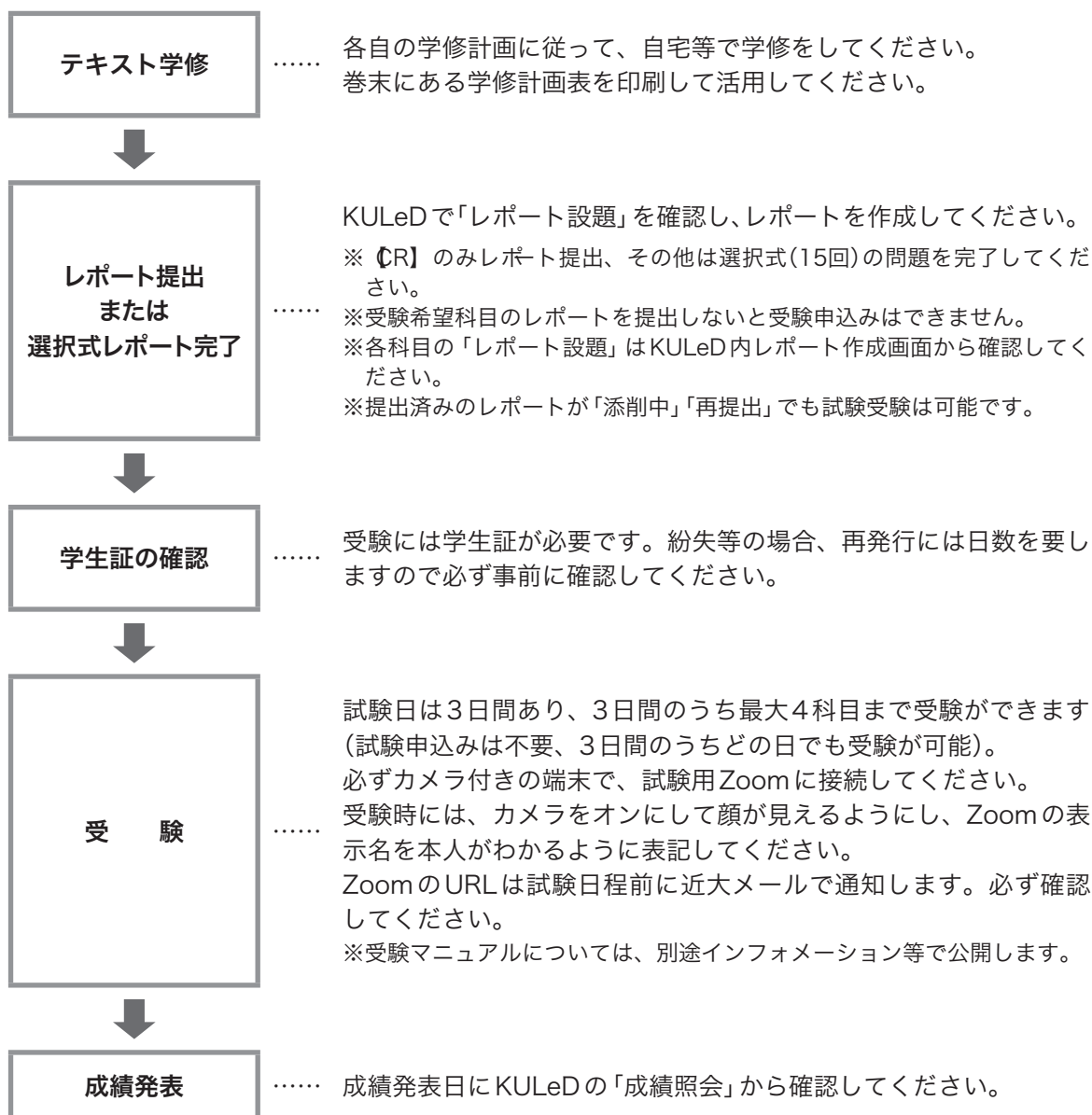
- ・試験は所定の3日間(金・土・日)の日程で実施します。
- ・所定の3日間の中で、受験科目・受験日・時間を自由に選べます。
- ・1回の試験期間で最大4科目まで受験できます。
- ・3日間に連続して受けることも、同じ日の中で時間を分けて受けることも可能です。
- ・成績はKULeD「成績照会」から確認してください。
- ・総合科目、外国語科目は学習の手引き③を参照してください。

(1) 受験資格

次の条件を満たすことが必要です。

- ・学籍有効期限内であること。
- ・履修が許可された科目を学修し、学修報告として規定のレポートを提出することにより、受験資格が得られていること。
- ・カメラ付端末で受験すること。

本要項に記載されていない注意事項があります。「KULeD ユーザマニュアル」、「KULeD インフォメーション」も確認し、試験に臨んでください。

(2) 科目終末試験受験までの流れ

科目終末試験は、通信教育の独自性を考慮し、年間複数回実施しています。
実力が発揮できなかった場合や予定していた試験期に受験ができなくても、次の試験期に万全を期して受験に臨み、成果をあげてください。

(3) 試験時間

1科目50分間です。試験日(金～日)であれば24時間いつでも受験が可能です。開始すると途中で止めることはできません。「提出ボタン」を押すことにより、経過時間に関係なく答案提出が可能です。50分を経過すると強制的にその時点の入力内容で答案が提出されます。
試験最終日は、23:09までに受験を開始するようにしてください。

(4) 試験科目および受験科目数

1回の日程で最大4科目まで受験が認められます。試験科目は受験時に選択することが可能です。
3日間（金～日曜）の間であればいつでも受験が可能です。

無理な受験にならないよう、各自で慎重に年間計画をたて、十分な準備をしたうえで試験に臨んでください。

●試験受験が可能な科目

履修登録している下記科目の受験が可能です。

基礎専門科目

系	科目コード	授業科目	開講形態	配当学年		
				1年	3年	
建築計画	2203	建築計画総論	CR	1	3	
	2204	近代建築史	CT			
	2209	住宅計画	CT	2		
	2210	日本建築史	CT			
	2211	アーバンデザイン	CT			
	2218	現代都市計画	CT	3		
	2219	建築計画各論	CT			
	2220	西洋建築史	CT			
	2311	建築再生論	CT			
	建築環境	2212	熱・空気環境	CT	2	3
		2213	音・光環境	CT		
		2221	建築設備概論	CT	3	4
2312		都市住宅政策論	CT			
2229		現代ハウジング	CT			
2230		まちづくり論	CT			
建築構造	2231	環境計画論	CT	4	4	
	2205	建築環境工学概論	CT			
	2215	建築材料	CT	2		
	2206	建築構法	CT			
建築生産施工	2223	RC構造	CT	3		
	2233	鉄骨構造	CT			
建築法規	2224	建築法規	CT	3		
複合関連科目	2313	建築マネジメント論	CT			4

複合専門科目

系	科目コード	授業科目	開講形態	配当学年	
				1年	3年
建築計画	2307	インテリアデザイン	CR	2	3

普通の学修計画に無理があれば、良い結果は得られません。余裕をもった学修計画を立てたうえで受験ください。

(5) 受験方法

必ずカメラ付きの端末で、試験用 Zoom に接続してください。受験時には、カメラをオンにして顔が見えるようにし、Zoom の表示名を本人がわかるように表記してください。
Zoom の URL は試験日程前に近大メールで通知します。必ず確認してください。
※受験マニュアルについては、別途 KULeD インフォメーション等で公開します。

(6) 卒業に関する最終期試験について

●**正科生** 令和9(2027)年度卒業を目指される方の最終期試験は以下のとおりです。

最終期試験までに要卒業単位を満たせるよう学修計画を立ててください。

卒業期	科目終末試験	
	専門科目	専門科目 (RD)
9月期	7月	試験課題 6月成績発表分まで
3月期	1月	試験課題 12月成績発表分まで

(7) 最終期試験の再試験制度について (正科生のみ)

卒業判定対象となった正科生が、最終期試験(7月および1月)受験において、病気、事故等、やむを得ない事情で欠席となった場合、再試験の受験を申請することができます。申請内容にもとづき審査を行います。

なお、成績不振による再試験の受験申請はできません。

●**再試験に必要な書類**

再試験希望者は、再試験申請期間内に巻末の「再試験受験申請書」と証明書(事故・病院の診断書等、欠席の理由がわかるもの)を提出してください。

再試験受験申請期間外は、いかなる理由があっても受付できません。

(8) ネットワーク障害の影響による取扱いについて

KULeD 推奨環境を満たしていない、ネットワーク障害等、本学の責めに帰さない事由により受験時間が確保できなかった場合、通信教育部学生センターでは一切責任を負いません。

(9) レポートにおける剽窃(ひょうせつ)(盗用)行為(plagiarism)について

“剽窃”とは他人の著作から全部または部分的に文章、図表、語句、話の筋、思想などを盗み、自作の中に自分のものとして用いることです。友人が書いたレポート等を写す行為は剽窃ですし、ネット上の情報を自分のレポートに貼り付けてしまう行為、いわゆる「コピペ」も剽窃です。他人のテキストを自分で入力しても剽窃になります。剽窃は倫理に反することであり、著作権を侵害するなど法に触れる場合もあります。

米国の大学等では cheating (カンニング) と同じ扱いになり、剽窃を行ったレポートが判明すると、即座に退学させられる場合もあります。ただ、処罰対象になるからやってはいけない、ということではありません。あくまで、剽窃は倫理に反する行為、不正行為だということです。

一方で、レポートを作成するときには、様々な文献を引用することがあります。様々な文献を引用することは、レポートを作成する上で重要なことです。「引用」と「剽窃・盗用」は全く異なります。文献等を引用する際に大事なことは、「自分の文章と他人の文章をレポートの中で明確に区別する」ということです。なお、引用は明確に示すこと(明瞭区別性)はもちろん、引用が従であること(主従関係)、出典を明示することなど厳格なルールが存在します。

また、ChatGPT 等の生成系 AI (人工知能) により生成された文章や画像に関しては、内容の信憑性を確認せずにそのまま利用する行為も剽窃に該当します。引用ルールの詳細については、近畿大学中央図書館学修サポート (https://www.clib.kindai.ac.jp/search/study_support.html) の「レポートの書き方」や「ダメなコピペ・パクリ≡「剽窃(ひょうせつ)」について」などを参照してください。

レポートに書いた文章は、それを書いた人の大事な自己表現です。レポートや試験でも自分の文章に誇りを持ち、剽窃などせず、自分自身の個性を存分に発揮してください。

(10) 不正行為者処分について

他人のレポートを書き写す（剽窃）行為などの不正レポートについては以下のとおり対応します。

1. 試験実施前に判明した場合、当該科目の受験資格を取り消す
2. 試験実施後に判明した場合、当該科目の受験を無効とする

悪質な場合は不正行為として処分される場合もありますので十分注意してください

③レポート添削期間・試験受験期間一覧

科目区分によって試験を受験できる月が異なります。注意して学修計画を立てましょう。オンデマンド授業は、前期と後期の1回ずつ試験期間があります。

試験月
 製図科目 レポート課題締切月
 製図科目 試験課題締切月
 単位修了試験月

科目区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
専門科目 (テキスト授業) (製図科目以外) 【CR】【CT】		科目終末 試験		科目終末 試験		科目終末 試験		科目終末 試験		科目終末 試験		科目終末 試験
専門科目 (テキスト授業) (製図科目) 【RD】	製図科目 レポート 締切 (10日)	製図科目 課題締切 (15日)		製図科目 レポート 締切 (10日)	製図科目 課題締切 (15日)		製図科目 レポート 締切 (10日)	製図科目 課題締切 (15日)		製図科目 レポート 締切 (10日)	製図科目 課題締切 (15日)	
専門科目 (オンデマンド 授業) 【ME】【MD】				単位修了 試験 【ME】 または 課題提出 【MD】						単位修了 試験 【ME】 または 課題提出 【MD】		

⑥ オンデマンド授業・スクーリングの学修方法

① オンデマンド授業時間割

基礎専門科目

系	科目コード	授業科目	開講形態	配当学年	
				1年	3年
建築構造	2214	構造力学Ⅰ	ME	2	3
	2222	構造力学Ⅱ	ME	3	
	2232	構造力学Ⅲ	ME	4	4
建築計画	2303	福祉住居論	ME	1	3

複合専門科目

系	科目コード	授業科目	開講形態	配当学年	
				1年	3年
建築設計	2304	CAD演習Ⅰ-1	ME	2	3
	2305	CAD演習Ⅰ-2※1	ME		
	2308	デザイン演習Ⅰ-1	MD	3	4
	2309	デザイン演習Ⅰ-2※2	MD		
建築計画	2306	建築デザイン論 1	ME	2	3
	2310	建築デザイン論 2	ME	3	4

※1 「CAD演習Ⅰ-1」を合格後、「CAD演習Ⅰ-2」を履修(申込)することが可能です。

※2 「デザイン演習Ⅰ-1」を合格後、「デザイン演習Ⅰ-2」を履修(申込)することが可能です。

前期	履修申請期間	令和8(2026)年 4月1日(水)～15日(水)(厳守)
	開講日	令和8(2026)年 5月1日(金)～7月31日(金)
	単位修了試験	令和8(2026)年 7月25日(土)～7月31日(金)
	成績発表日	令和8(2026)年 8月19日(水)
後期	履修申請期間	令和8(2026)年 10月1日(木)～15日(木)(厳守)
	開講日	令和8(2026)年 11月1日(日)～令和9(2027)年 1月31日(日)
	単位修了試験	令和9(2027)年 1月25日(月)～1月31日(日)
	成績発表日	令和9(2027)年 2月17日(水)

※近畿大学生協キャンパスストア Bloom での教科書購入は、受講許可メールがきてから1週間以内に対応してください。

- ・受講可否は履修申請期間終了後、翌開室日以降に近大メールに通知します。
- ・受講許可後に教科書を準備し受講に備えてください。

②オンデマンド授業

【ME】動画視聴+ 単位修了試験



【MD】動画視聴+ 課題



(1) 履修申請

- ・履修申請科目を指定し、前期/後期それぞれの履修申請期限までにKULeDより申請してください（申請方法については「KULeD」ユーザマニュアルを参照）。
- ・合格済み科目は、再度履修することはできません。
- ・学年更新時、在籍延長時は、学籍更新手続きが完了していないと履修申請ができません。
- ・日程、講師等に変更がある場合は、「KULeD」インフォメーションに掲載します。

(2) 受講通知の連絡

履修申請された科目が受講できるかどうかを大学で判断し、履修申請期間終了後（翌開室日以降）、受講可否が近大メールが届きます。受講可否メール到着後の翌日以降に「KULeD（オンデマンド授業申込の受講可否状況）」画面にも受講の可否が表示されます。履修申請期間が開講直前の一定期間に限られるため受講許可後の変更は認められません。注意してください。

(3) 受講許可

受講可否メールの到着をもって受講許可とします。

定員オーバー等で受講許可されないことがあります。不許可になった場合、近大メールに通知します。

定員について

オンデマンド授業には定員があります。申込みが定員400名を超えた場合は、抽選で受講許可されますので、予めご了承ください。
抽選となった場合、近大メールにて案内します。

(4) 学修方法

各科目の授業映像を初めから順番に視聴します。途中確認テストが用意されており、確認テストに合格してから次の映像を視聴することができます。視聴方法については「KULeD」ユーザマニュアルを参照してください。

教員へ質問する機能（質疑と回答）を使用する場合、受講期間終了直前に数回の質疑応答が発生すると、質問に対する最終回答が受講期間内に間に合わない場合があります。質問がある場合は、**前期7/20、後期1/20**を目途に質問するようにしてください。

(5) 単位修了試験

各科目全時間の視聴を終え、授業アンケートに回答後、開講期間の最後に設定されている、1週間の試験期間内に60分間の「単位修了試験」を受験してください。場所・時間の指定はありませんので、試験期間中であればいつでも受験できます。

※試験最終日は、22:59までに受験を開始するようにしてください。なお受験する際、学生証は必携です。手元にない場合は受験できませんので予め用意しておいてください。

試験期間になると、授業内容一覧下部にある「単位修了試験」が押下できるようになります。こちらをクリックし受験画面に進んでください。

画面に表示された「受験開始」をクリックすると、試験問題が表示されます。試験時間は60分です。60分経過すると自動的に答案が提出され、以後解答はできません。60分以内に答案が作成できた場合は画面内の「提出」をクリックすると答案が提出され、試験終了となります。

※一部の科目ではPDFデータが必要となる場合があります。その際は試験時間内に提出してください。

※試験期間は1週間と設定されていますが、受験開始ボタンを押下した時点から60分間の試験がはじまります。試験を開始したり、一度答案を提出すると再受験はできませんので注意してください。

- ・ 2306 建築デザイン論1・2310 建築デザイン論2は単位修了試験はありません(すべてのレポート課題及びアンケート必須)。「合格」・「不合格」のみの評価の科目です。
- ・ CAD演習I-1、I-2の試験時間は90分です。

(6) 受験方法

必ずカメラ付きの端末で、試験用Zoomに接続してください。受験時には、カメラをオンにして顔が見えるようにし、Zoomの表示名を本人がわかるように表記してください。

ZoomのURLは試験日程前に近大メールで通知します。必ず確認してください。

※受験マニュアルについては、別途KULeDインフォメーション等で公開します。

(7) CAD演習I-1、CAD演習I-2で使用するAutoCADのインストール方法について

CAD演習I-1、CAD演習I-2で使用するCADソフト「AutoCAD」は、学生は無料でインストールできます。別紙のマニュアル(KULeDインフォメーション)を確認のうえ、ご自身のパソコンにインストールしてください(2025年4月現在のマニュアルです。今後、画面が変化する可能性があります。)

(8) 成績評価

オンデマンド授業の単位修得には次の条件を満たす必要があります。

- ・ 各科目のシラバスで示された「成績評価基準」を満たしていること。

※単位修了試験を受験しないと「欠席」扱いとなり評価対象となりません。

③スクーリング時間割 9:00-17:30

配当学年	スクーリング コード	科目	会場※	開講 形態	開 講 期 間	申込締切日 ※4/1~ 申込可能	成績 発表日
1	3	建築 デザイン 基礎演習	オンライン	SO	【Zoom】4/18(土)・5/9(土)・10(日)	3/24 (火) ※3/17~ 申込可能	5/28 (木)
			大阪	SF	【Zoom】4/18(土) 【会場】5/2(土)・3(日)		
			東京 (日本大学通信教育部)				
			オンライン	SO	【Zoom】5/16(土)・6/6(土)・7(日)	4/14 (火)	7/9 (木)
			大阪	SF	【Zoom】5/16(土) 【会場】6/20(土)・21(日)		
			東京 (日本大学通信教育部)				
			福岡 (福岡市)				
			オンライン	SO	【Zoom】10/4(日)・10/31(土)・11/1(日)	9/15 (火)	11/19 (木)
			大阪	SF	【Zoom】10/4(日) 【会場】10/24(土)・25(日)		
			東京 (日本大学通信教育部)				
			福岡 (福岡市)				
			オンライン	SO	【Zoom】11/7(土)・12/5(土)・6(日)	10/13 (火)	12/22 (火)
			大阪	SF	【Zoom】11/7(土) 【会場】11/28(土)・29(日)		
			東京 (日本大学通信教育部)				
			福岡 (福岡市)				
			2	3	建築 デザイン 演習1	オンライン	SO
大阪	SF	【Zoom】5/23(土) 【会場】6/20(土)・21(日)					
東京 (東京センター)							
オンライン	SO	【Zoom】9/19(土)・10/17(土)・18(日)				8/18 (火)	11/5 (木)
大阪	SF	【Zoom】9/19(土) 【会場】10/10(土)・11(日)					
東京 (日本大学通信教育部)							
福岡 (福岡市)							
オンライン	SO	【Zoom】1/30(土)・2/20(土)・21(日)				12/15 (火)	令和9 (2027)年 3/11 (木)
大阪	SF	【Zoom】1/30(土) 【会場】2/20(土)・21(日)					
東京 (日本大学通信教育部)							
福岡 (福岡市)							

配当学年		スクーリング コード	科目	会場※	開講 形態	開 講 期 間	申込締切日 ※4/1～ 申込可能	成績 発表日
1年 入学	3年 編入							
1	3	2610278	建築造形 演習	オンライン	SO	【Zoom】6/27(土)・7/25(土)・26(日)	6/7 (日)	8/18 (火)
		2610279		大阪	SF	【Zoom】6/27(土) 【会場】7/25(土)・26(日)		
		2610280		東京 (東京センター)				
		2610324		福岡 (飯塚市)				
		2610281		オンライン	SO	【Zoom】令和9(2027)年1/16(土)・2/13(土)・14(日)	12/15 (火)	令和9 (2027)年 3/4 (木)
		2610282		大阪	SF	【Zoom】令和9(2027)年1/16(土) 【会場】2/13(土)・14(日)		
		2610283		東京 (東京センター)				
		2610325		福岡 (飯塚市)				
3	4	2610284	建築 デザイン 演習2	オンライン	SO	【Zoom】5/30(土)・7/4(土)・5(日)	5/6 (水)	7/23 (木)
		2610285		大阪	SF	【Zoom】5/30(土) 【会場】7/4(土)・5(日)		
		2610286		東京 (東京センター)				
		2610326		福岡 (飯塚市)				
		2610287		オンライン	SO	【Zoom】8/29(土)・9/12(土)・13(日)	8/4 (火)	10/1 (木)
		2610288		大阪	SF	【Zoom】8/29(土) 【会場】9/12(土)・13(日)		
		2610289		東京 (東京センター)				
		2610327		福岡 (飯塚市)				
		2610290		オンライン	SO	【Zoom】11/1(日)・28(土)・29(日)	9/29 (火)	12/22 (火)
		2610291		大阪	SF	【Zoom】11/1(日) 【会場】11/28(土)・29(日)		
		2610292		東京 (東京センター)				
		2610328		福岡 (飯塚市)				
4	4	2610293	建築 デザイン 演習3	オンライン	SO	【Zoom】8/29(土)・9/12(土)・13(日)	8/4 (火)	10/1 (木)
		2610294		大阪	SF	【Zoom】8/29(土) 【会場】9/12(土)・13(日)		
		2610295		東京 (東京センター)				
		2610296		オンライン	SO	【Zoom】10/25(日)・11/21(土)・22(日)	9/29 (火)	12/10 (木)
		2610297		大阪	SF	【Zoom】10/25(日) 【会場】11/21(土)・22(日)		
		2610298		東京 (東京センター)				
		2610329		福岡 (飯塚市)				
		2610299		オンライン	SO	【Zoom】12/12(土)・令和9(2027)年1/9(土)・10(日)	11/10 (火)	令和9 (2027)年 1/28 (木)
		2610300		大阪	SF	【Zoom】12/12(土) 【会場】令和9(2027)年1/9(土)・10(日)		
		2610301		東京 (東京センター)				
2610302	福岡 (福岡市)							

配当学年		スクーリング コード	科目	会場※	開講 形態	開 講 期 間	申込締切日 ※4/1~ 申込可能	成績 発表日
1年 入学	3年 編入							
4	4	2610303	建築 デザイン 演習4	オンライン	SO	【Zoom】9/19(土)・10/17(土)・18(日)	8/25 (火)	11/5 (木)
		2610304		大阪	SF	【Zoom】9/19(土) 【会場】10/17(土)・18(日)		
		2610305		東京 (東京センター)				
		2610330		福岡 (飯塚市)				
		2610306		オンライン	SO	【Zoom】11/1(日)・28(土)・29(日)	9/29 (火)	12/22 (火)
		2610307		大阪	SF	【Zoom】11/1(日) 【会場】11/28(土)・29(日)		
		2610308		東京 (東京センター)				
		2610309		オンライン				
		2610310		大阪	SF	【Zoom】12/5(土) 【会場】令和9(2027)年1/23(土)・24(日)	11/10 (火)	令和9 (2027)年 2/11 (木)
		2610311		東京 (東京センター)				
		2610332		福岡 (飯塚市)				
		2610312		住宅環境 性能論	オンライン	SO		

配当学年		スクーリング コード	科目	会場※	開講 形態	開 講 期 間	申込締切日	成績 発表日
1年 入学	3年 編入							
4	4		卒業 ゼミ ナール	オンライン	SO	【Zoom】9/26(土)・10/24(土)・11/14(土)	KULeD インフォ メーション にて公開	
				大阪	SF	【Zoom】9/26(土) 【会場】10/24(土)・11/14(土)		
				東京 10/24(土):東京センター 11/14(土):日本大学通信教育部				
				オンライン	SO	【Zoom】9/27(日)・10/25(日)・11/15(日)	KULeD インフォ メーション にて公開	
				大阪	SF	【Zoom】9/27(日) 【会場】10/25(日)・11/15(日)		
				東京 10/25(日):未定 11/15(日):東京センター				
				オンライン	SO	【Zoom】11/7(土)・12/12(土)・令和9(2027)年1/30(土)	KULeD インフォ メーション にて公開	
				大阪	SF	【Zoom】11/7(土) 【会場】12/12(土)・令和9(2027)年1/30(土)		
				東京 (東京センター)				
				オンライン	SO	【Zoom】11/8(日)・12/13(日)・令和9(2027)年1/31(日)	KULeD インフォ メーション にて公開	
				大阪	SF	【Zoom】11/8(日) 【会場】12/13(日)・令和9(2027)年1/31(日)		
				東京 (東京センター)				

※建築デザイン基礎演習(4/18(土)開講分)のみ3/17(火)より申込受付いたします。(申込締切日 3/24(火))

※福岡(飯塚市)会場でのスクーリングについては5/1(金)より申込受付いたします。

※会場については次頁を参照してください。

大阪 → 近畿大学 東大阪キャンパス

東京 → 東京センター or 日本大学 通信教育部 3号館

福岡(福岡市) → 福岡カレッジ・オブ・ビジネス

福岡(飯塚市) → 近畿大学 福岡キャンパス

※使用教室については事前に Google Classroom にてご案内いたします。

※学外会場は急遽変更になる可能性があります。

※近畿大学生協キャンパスストア Bloom で教科書を購入する場合は申込締切翌日から10日以内に手続きしてください。

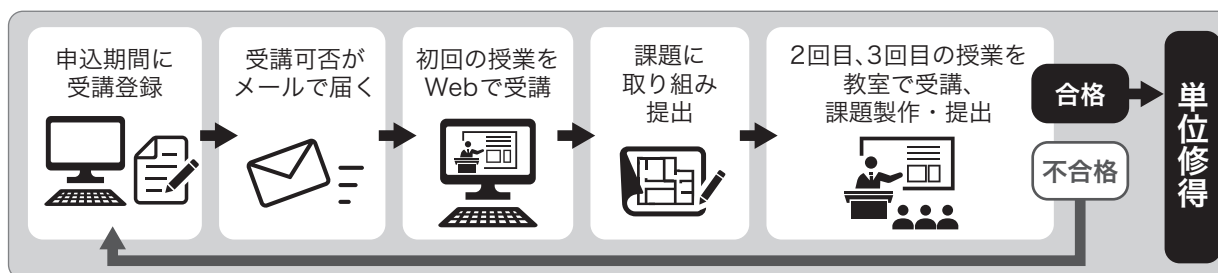
④スクーリング会場

会場名	住所	最寄駅
近畿大学 東大阪キャンパス	大阪府東大阪市小若江3-4-1	近鉄長瀬駅 出口から徒歩10分
近畿大学 東京センター	東京都中央区八重洲1-8-16 新槇町ビル13階	JR東京駅 八重洲中央口 徒歩1分 八重洲地下街地下18番出口
日本大学 通信教育部 3号館	東京都千代田区九段南4-8-28	JR市ヶ谷駅 出口から徒歩4分
福岡カレッジ・オブ・ビジネス	福岡県福岡市中央区大濠2-8-13	地下鉄唐人町駅 5番出口徒歩8分 西鉄バス ②③系統 唐人町 徒歩6分
近畿大学 福岡キャンパス	福岡県飯塚市柏の森11-6	JR新飯塚駅 バス約5分

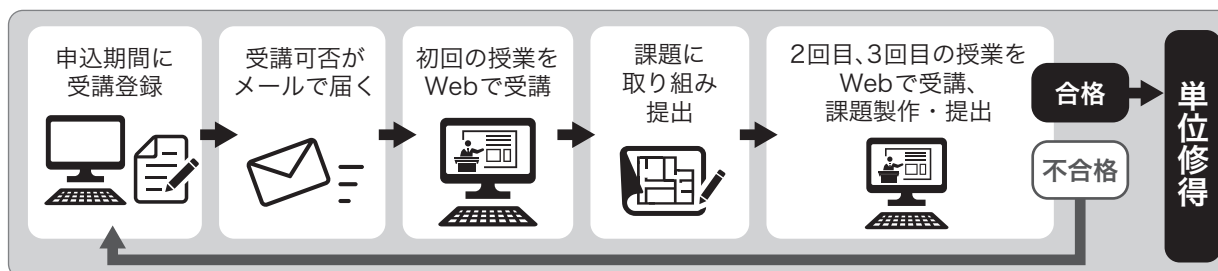
※近畿大学 福岡キャンパスは車での通学を許可します。

⑤スクーリング

【SF】オンライン（初回）＋対面（2回目、3回目）



【SO】オンライン（全3回）



(1) 履修申請

- ・履修申請科目を指定し、それぞれの履修申請期限までに「KULeD」より申請してください（申請方法については「KULeD」ユーザマニュアルを参照）。履修申請期間以降の申請は一切受けられません。
- ・受講許可待ち、受講中もしくは採点中の場合、同一科目の履修申請はできません（欠席、スクーリング申請の取消し（p.33参照））。
- ・合格済み科目は再度履修することができません。
- ・学年更新時、在籍延長時は、学籍更新手続きが完了していないと履修申請ができません。
- ・日程、講師等に変更がある場合は、「KULeD」インフォメーションに掲載します。
- ・履修申請期間中は「KULeD」にて科目の変更や取消しが可能です。履修申請期間終了後は、科目の変更や取消しは一切できません。

(2) 受講通知の連絡

履修申請された科目が受講できるかどうかを大学で判断し、履修申請期間終了後（翌開室日以降）に受講可否が近大メールに届きます。受講可否メール到着後の翌日以降に「KULeD（スクーリング申込の受講可否状況）」画面にも受講の可否が表示されます。

(3) 受講許可

受講許可メールの到着をもって**受講許可**とします。

定員に対し一定数を満たさない場合や定員オーバー等で受講許可されないことがあります。不許可になった場合、近大メールに通知します。

定員について

各スクーリング（対面・オンライン）とも定員があります。申込みが定員を超えた場合は、抽選で受講許可されます。また定員に対し一定数を満たさない場合は不開講となる場合がありますので、予めご了承ください。

※対面、オンラインのいずれかの回が開講になった場合、もう一方の日程において対面とオンラインを併用したハイブリッド形式でスクーリングを実施する場合があります。

(4) 会場案内

詳細については前頁を参照してください。

(5) 受講方法

p.33 ⑨受講の準備を確認してください。

(6) 成績評価

スクーリングの単位修得には次の条件を満たす必要があります。

- ・ 所定の講義日程のすべてに出席していること。
- ・ スクーリング時の試験に合格していること。
- ・ 各科目のシラバスで示された「成績評価基準」を満たしていること。

(7) その他

不合格の場合は再度受講が必要です。

注意事項

● 安易な履修申請は避けてください。

スクーリング(対面・オンライン)には定員があります。安易な履修申請は、他の学生が出席する機会を奪う結果となりますので、全ての日程に出席可能か確認のうえ、履修申請してください。(欠席が多い等、恒常的に安易な履修が見受けられる場合は、履修申請を制限します。あらかじめご了承ください。)

● スクーリング(対面・オンライン)期間中の欠席・遅刻・早退は認められません。

急な仕事等により、どうしても遅刻や欠席が避けられない場合も考えられますが、個人的諸事情については考慮しません。あらためて受講計画を検討してください。ただし、公共交通機関の遅延による遅刻は、交通機関の発行する「遅延証明書(Web)」を担当講師へ提示することにより、受講を認める場合があります。また、対面スクーリング時の気象警報及び交通機関の運行停止などに関する対応は p.39 を参照してください。

● すべての講義に出席しても合格するとは限りません。

スクーリング(対面・オンライン)への出席は、必要最低限の条件であって、合格を保証するものではありません。提出課題・授業への貢献等、シラバスの成績評価基準に基づき、担当講師の総合的判断により評価がされます。

⑥卒業ゼミナールについて

卒業ゼミナールは、実学教育を掲げる近畿大学を卒業するものとして理解を深める重要な実践的な科目です。これまで本課程で学修してきた内容を統合し、指定されたテーマについて調査・検討を行ったうえで、各自が解決策を提案し、最終的に提案書（建築設計）としてまとめます。進め方としては、テーマ設定や解決策のまとめ方をスクーリングで学び、これまでの学修成果に基づく知見を踏まえて成果物を作成・提出します。提出後は教員による添削・指導を受け、スクーリングでプレゼンテーションを行います。教員および参加学生からの評価に基づいて内容を改善し、最終成果物はルーブリックに基づいて成績が判定されます。対面とオンライン両方で開講するため、遠方在住の方や通学が難しい方もオンラインで受講し、卒業を目指すことが可能です。スクーリングは大阪、東京、オンラインで開催する予定です。

(1) 受講資格

- ・ 建築学部正科生の最終学年次生（4学年次）であること。
- ・ **申込時の時点で100単位の取得が必要です。**

(2) ゼミ申請について

- ・ **5月ごろに別途詳細案内を行います。**
- ・ 日程等に変更がある場合は、KULeD インフォメーションに掲載します。
- ・ 以下の3つのゼミ（スクーリング）から選択し申請していただきます。
 - ①意匠設計ゼミ
 - ②構造設計ゼミ
 - ③設備設計ゼミ
- ・ **取得科目がゼミの選択を制限するものではありませんが、希望ゼミに向けて知識を深めるために、関連すると思われる科目を多く履修されることを推奨します。**
- ・ 卒業ゼミナールの配属は、希望する専攻分野（意匠・構造・設備）の定員及び、建築デザイン2～4のレポートの合格状況に応じて決定されます。
例：建築デザイン2～4のうち、二科目のレポートに合格しており、意匠分野を希望する場合は「意匠設計ゼミ Aクラス」に配属されます。

クラス分け		意匠設計ゼミ	構造設計ゼミ	設備設計ゼミ
Aクラス	「建築デザイン演習1」の合格 及び 「建築デザイン2～4」のうち二科目のレポートを合格済み	履修済み建築デザイン演習のポートフォリオ制作	構造設計課題及び、履修済み建築デザイン演習のポートフォリオ提出	設備設計課題及び、履修済み建築デザイン演習のポートフォリオ提出
Bクラス	「建築デザイン演習1」の合格 及び 「建築デザイン2～4」のうち一科目のレポートを合格済み	履修済み建築デザイン演習のポートフォリオ制作及び、施設別製図課題	構造設計課題及び、施設別製図課題	設備設計課題及び、施設別製図課題
Cクラス	そのほか	施設別製図課題2題	構造設計課題及び、施設別製図課題	設備設計課題及び、施設別製図課題

(3) 受講通知の連絡

- ・ 受講通知は、近大メール・KULeD に受講の可否を通知します。KULeD の「スクーリング申込画面の受講可否状況タブ」にて必ずゼミ名を確認してください。
- ・ ゼミ申請期間終了後、1週間経っても受講可否メールが届かないまたは受講の可否が KULeD 「スクーリング申込画面の受講可否状況タブ」に表示されない場合は通信教育部学生センターへ連絡してください。

(4) 定員、受講許可について

- ・申込みが定員を超えた場合は、配属が抽選となる場合があります。
(その場合は、近大メールにて案内します。)
- ・配属後に受講が許可されます。
- ・受講許可メールの到着をもって受講許可とします。
- ・定員に対し一定数を満たさない場合は不開講となることがありますので予めご了承ください。

(5) 開講日程・会場案内

日程については、[p.28](#)を参照してください。

(6) 受講方法

[p.34](#) **⑨受講の準備**を確認してください。

(7) 成績評価

単位修得には次の条件を満たす必要があります。

- ・所定の講義日程のすべてに出席していること。
- ・シラバスで示された「成績評価基準」を満たしていること（シラバスは4月1日公開予定）。

(8) その他

- ・不合格の場合は再度受講が必要です。

⑦欠席

スクーリング（対面・オンライン）は所定の講義日程すべてに出席する必要があります。原則として欠席は認めておりません。欠席された場合は、全日程欠席した扱いとなり、再度申込みし受講する必要があります。

なお、欠席をする場合の連絡・手続き等は不要です。

ただし、履修申請中のスクーリング（対面・オンライン）を欠席し、成績発表日までに同一科目の申込みを希望する場合は取消申請が必要です。

⑧スクーリング申請の取消し

スクーリングの申請中（成績発表日まで）は、別の日程で同一科目のスクーリングを重複して申込みすることはできません。これはスクーリングには定員があり、安易な申込みで他の学生に不利益を生じさせないための措置です。

ただし、都合により許可後に取消しを希望する場合は、下記フォームより申請してください。

※成績発表日までに、同一科目のスクーリング（対面・オンライン）の履修申請を希望しない場合は、「欠席」・「取消」の連絡は不要です。

取消しフォーム <https://forms.gle/H41mVEpqWEWwtbmh6>

⑨受講の準備

受講に際しては、以下「Web シラバス」を確認のうえ、指定された教科書の準備・課題レポート作成などの準備はもちろんのこと、教科書を熟読し、予習を十分に行ってスクーリング・オンデマンド授業に臨んでください。また、受講前には体調にも十分留意してください。

●シラバス検索方法

(1) 教科書の準備

教科書等はシラバスにて指示されていますので、受講許可後各自確認のうえ必要な教科書を準備してください。

※教科書は急遽変更（「梅信」および「KULeD」インフォメーションにて発表）となる場合があります。そのため受講許可後に購入してください。

※教科書の指定がない場合は、事前に教科書を準備する必要はありません。

会場での販売は行っておりませんので、事前に近畿大学生協キャンパスストア Bloom や一般書店、オンラインショップで購入してください。

●近畿大学生協キャンパスストア Bloom での教科書購入方法

「近畿大学生協キャンパスストア Bloom 教科書購入願」(巻末参照)に必要事項を記入のうえ近畿大学生協キャンパスストア Bloom 宛(下記住所)に教科書代+発送手数料を現金書留にて郵送または持参してください。

教科書を購入する場合は申込締切日翌日(受講許可後)から10日以内に手続きをしてください。

「近畿大学生協キャンパスストアBloom」

● 発送手数料

1冊： 500円

2冊： 600円

3～5冊：1,000円

6冊以上：着払い(ヤマト運輸)

⚠ 購入期間厳守

〒577-0818 東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 6725-3335

- ・教科書購入期間に必ず手続きを行ってください(購入期間外での購入は開講日までにお届けできません)。
- ・在庫状況によって異なりますが、到着までに10日前後要するため、早めに購入してください。
- ・郵送の場合は、現金書留にて直接近畿大学生協キャンパスストア Bloom 宛に送金してください。
- ・土日祝休業。その他学事日程により休業日あり(学事日程による休業の場合は休業明けの発送となります)。

建築学部(通信)

年 月 日

近畿大学生協キャンパスストアBloom教科書購入願

・オンデマンド授業(前期・後期)・スクーリング
・卒業ゼミナール

会場：

科目名	ISBN・書名	書籍代(税込)	発送手数料
小 計			円
合 計			

※下記の住所、氏名の欄は返信用に使用しますので正確に記入ください

送り先	学籍番号	
	氏 名	
	住 所	〒_____
	電 話	() _____

※記入いただいた学籍番号・氏名等の個人情報は、本学教務課以外には使用いたしません

● Amazon での教科書購入方法

本学では教育・研究・学生サービス充実のため、アマゾンジャパン株式会社との連携協定を締結しており、「Amazon Prime Student」を利用できます。授業に必要な教科書等の購入や様々な特典が利用できますので活用してください(加入は任意です。取扱いのない教科書もありますので予めご了承ください)。詳細については「学習の手引き① 学修・学籍・手続き編」p.71を参照してください。

(2) シラバスの解説

<見 本>

シラバス登録 (内容印刷)	
科目名	福祉住居論
シラバスNO	2541100358
担当教員	近大 通信
開講年次	単位
開講期	2単位
分野	
科目区分	(通信)メディア科目
必修選択の別	
英文科目名	
備考	
授業概要	福祉住居論では、高齢や障がいをもっても自分らしく快適な生活を送ることができる住まいのあり方について学ぶ。そのためには、高齢者や障がいの身体、精神についての理解や、関連する制度についての知識が必要である。本講義ではこれらの知識について学び、その上で必要な住環境整備や福祉用具のあり方について学修する。なお、本講義は福祉住環境コーディネーター2級との関連が深い。
授業形態	メディア授業 (全授業回)
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし
ICTを活用したアクティブ・ラーニング	双方向授業 (クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用) ・自主学習支援 (e-learning等を活用)
使用言語	日本語
到達目標	本講義の教育・学修目標は下記の通りである。 (J-1) 社会学や心理学など住宅に関わる幅広い知見に基づき、これからの住宅を構成できる能力を養う。 到達目標 (1) 福祉と住まいの関係性についての理解を深める (2) ヒト・モノ・空間の関係性についての理解を深める (3) 福祉住環境についての理解を深める
ポリシーとの関連	この科目の修得は、本学部の定めるディプロマポリシー3の達成に關与している。
評価方法及び基準	単位修了試験 100%
授業内容に対するフィードバック方法	
教科書	
参考文献	1. [ISBN]9784924547643 『福祉住環境コーディネーター検定試験2級公式テキスト改訂6版』 (東京商工会議所) 2. [ISBN]4260332910 『自宅でない在宅—高齢者の生活空間論』 (外山 義, 医学書院 : 2003)
関連科目	建築計画総論、建築計画各論
授業評価アンケート実施方法	
研究室・メールアドレス	
オフィスアワー	学習の中で疑問に感じたことは、「ポータルサイトKULeD (質疑と応答)」を利用してください。
授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間	<p>第1回 高齢者や障がい者を取り巻く社会環境について 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第2回 介護保険制度について 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第3回 高齢者向け住宅施策について 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第4回 障がいの捉え方について 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第5回 高齢者の心身機能について 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第6回 福祉住環境整備の技術—相談援助技術— 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第7回 福祉住環境整備の技術—移動支援— 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第8回 福祉住環境整備の技術—移動支援— 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第9回 行為別にみた住環境整備—入浴・排泄— 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第10回 行為別にみた住環境整備—調理、就寝— 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第11回 福祉用具について 予習内容: 参考文献1の中から講義に該当する部分を熟読しておくこと (30分) 復習内容: 動画を視聴し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第12回 認知症についての理解を深める 予習内容: 参考文献2を熟読しておくこと (30分) 復習内容: プリントを見直し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第13回 高齢者施設の計画—個室ユニット化— 予習内容: 参考文献2を熟読しておくこと (30分) 復習内容: プリントを見直し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第14回 高齢者施設の計画—既存住宅の活用— 予習内容: 参考文献2を熟読しておくこと (30分) 復習内容: プリントを見直し自分でノートにまとめること (30分)</p> <p>第15回 高齢者施設の計画—地域へ向かう高齢者施設— 予習内容: 参考文献2を熟読しておくこと (30分) 復習内容: プリントを見直し定期試験に向けてまとめること (180分)</p>
ホームページ	
実践的な教育内容	経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

教科書の準備について (p.34~) の注意事項をよく読み手続きしてください。

受講に際し、必ず読んでおいてください。

授業では15項目について学修します。

※内容変更(日程・会場・教員・教科書・講義内容等)がある場合は「KULeD」インフォメーションや近大メールで発表しますので必ず確認してください。

(3) 受講に際し必要なもの

- ・ 学生証（特修生の場合は身分証明書）
 - ・ 課題レポート（提出を指示されている科目のみ。シラバス参照。）
 - ・ 教科書
 - ・ パソコン
 - ・ 対面スクーリングでパソコンを使用する科目を受講する場合は KINDAI ID
 - ・ 製図道具など、その他持参指示されたもの（シラバスおよび、初回の授業で指示されたもの）
- ※製図板、製図道具の購入については「学習の手引き① 学修・学籍・手続き編」p.61～64をご覧ください。

(4) オンラインスクーリング受講上の注意**●時間厳守**

授業は指定された時間に開始しますので、5分前にはログインし、接続状態を確認してください。遅刻は一切認められませんので、時間厳守をお願いします。

●安定したインターネット環境の確保

- ・ 授業中に接続が途切れないよう、安定したインターネット接続をご準備ください。
- ・ 通信にかかるパケット通信料はご本人様のご負担となります。

●静かな環境で受講

周囲の雑音が入らない静かな場所で受講してください。授業に集中できる環境が整っていると、理解も深まります。また、イヤホンやヘッドホンを使用いただくと、より効果的に参加できます。

※車の中や野外での受講は認めません。

●カメラやマイクの使用

カメラはオンにし、デフォルト名ではない場合、表記を「姓_学籍番号末尾4桁_建築学部」に変更してください。

また、発言を求められることがありますので、マイクつきのイヤホン等をご用意ください。当日カメラをオンにできない場合やマイクを使用できない場合は欠席扱いになります。

長時間カメラの前から離れることも欠席の対象となります。

●Google Classroom について

- ・ スクーリングでは Google Classroom を使用します。
受講許可後、近大メール宛に招待メールをお送りしますので速やかにご参加ください。
スクーリングに関する重要な案内（事前準備物、Zoom URL 等）は、すべて Google Classroom 上でお知らせします。
- ・ 個人の Google アカウントでは、Google Classroom には参加できません。必ず近大メールアドレス（学籍番号 t@kindai.ac.jp）でログインしてください。
- ・ 課題は2回目スクーリングの指定日時（初回スクーリングで指示があります）までに指定された内容、様式で Google Classroom に提出してください。提出がないもの（提出遅れも含む）、課題の完成度が著しく低い場合は、2回目、3回目の受講ができません。

●授業の録画禁止

授業内容の録画やスクリーンショット等の画像の記録は、プライバシー保護と著作権の観点から禁止しています。必要な場合は、メモを取りながら受講してください。

●適切な態度での参加

授業中は礼儀正しく、他の受講者や講師に配慮した行動を心がけてください。不適切な発言や行動が見られた場合、ただちに授業から退席、または今後の受講をお断りすることがあります。

(5) 対面スクーリング（2回目・3回目）受講上の注意（全会場共通）

通信教育部学生センターからの連絡は、近大メール宛に通知します。必ず確認してください。

●講義教室

講義教室は、開講日の前日までに近大メール宛に通知します。注意事項等を熟読してください。

●講義時間

- ・定められた講義時間は、全時間受講することが必要です。
- ・欠席、遅刻、早退は認めておりません。
- ・講義開始時刻には講義教室に着席してください。
- ・休憩時間は担当講師が随時指示します。

●講義中の心得

- ・近畿大学生としての自覚を持ち、静粛に受講してください。
- ・講義中の入退室は、講義の進行や他の受講生の迷惑になりますので禁止します。
- ・講義教室以外の教室、施設には、許可なく入室しないでください。
- ・講義中の教室での私語を禁止します。
- ・講義中は携帯電話等の電源を切る、もしくはマナーモードに設定してください。また、施設内での携帯電話の使用は、他の方に迷惑がかかりますので十分注意してください。
- ・講義の撮影、録音は禁止します。
- ・受講態度の悪い者は、受講を取消し、即刻退室させることがあります。
- ・喫煙は必ず指定場所でしてください。
- ・貴重品は自己の責任で管理してください。
- ・**(3)受講に際し必要なもの**を忘れないように必ず持参してください。

●教室の空調

教室には空調設備が設置されておりますが、教室環境・着席位置など、受講生全員に対する快適な室温管理は難しく、体感温度にも個人差があるため上着を用意するなど、自身で温度調節をお願いします。

●講義内容の変更

台風等により教員が派遣できない等、やむを得ない事情が発生した場合、以下のような変更を行う可能性があります。

- ・担当教員の変更
- ・不開講や日程変更
- ・オンライン授業への変更

その他、変更が生じた場合は梅信・近大メール等でお知らせします。

●事前課題

対面スクーリングの場合も Google Classroom を使用して事前に課題を提出します。

課題は2回目スクーリングの指定日時（初回スクーリングで指示があります）までに指定された内容、様式で Google Classroom に提出してください。提出がないもの（提出遅れも含む）、課題の完成度が著しく低い場合は、2回目、3回目の受講ができません。

●教科書がないと受講が認められません

事前にシラバスを確認のうえ、必ず受講許可後に準備してください。

●自動車・バイク通学

- ・近畿大学では、原則として学生の車、バイクでの通学を認めておりません（学内入構禁止）。
- ・通学には、公共交通機関を利用してください。
- ・身体に障がいのある方や特別な事情がある場合は、通信教育部学生センターまで事前に相談してください。

(6) 東大阪キャンパス対面スクーリング受講上の注意**●窓口事務取扱**

対面スクーリング開講時は、窓口業務の時間帯が通常と異なります。近大メールにお送りする講義教室等の一覧にて受付時間等指示します。必ず指示時間を守ってください。

(7) 東京・福岡会場対面スクーリング受講上の注意

- ・入室時間前に会場へ入場することはできません。開講案内に記載の入室時間等確認のうえ、受講してください。
- ・持ち込んだ飲食物や空缶等のゴミは責任を持って持ち帰ってください。

(8) 不正行為者処分について（学生規程第8条抜粋）

第8条 一切の不正行為を厳禁する。不正行為の者に対しては、次のように処分する。

(2) 単位修了試験

- ①当該の科目を不合格とする。
- ②3回目以後は停学処分（6ヶ月）とする。

⑩気象警報及び台風・地震等による交通機関の運行停止に伴う授業の取扱い

対面スクーリング開講期間に、暴風警報等が発表された場合及び台風や地震等により交通機関が運行停止となった場合、授業の取扱いについては、学内規程「気象警報及び台風・地震等による交通機関の運行停止に伴う授業の取扱いについて」に基づき以下のとおりとします。ただし、居住されている地域の被災により避難指示が発表された場合や通学することが困難な場合は、身の安全を最優先に考え、適切な行動をとってください。また、以下の事例以外に特別な事態が生じた場合にも授業の短縮や休講となる場合があります。

特別警報又は暴風警報発表の場合

特別警報又は暴風警報が以下のいずれかの地域に発表された場合は次のとおり休講とします。ただし、特別警報が発表された場合は終日休講とします。また、特別警報又は暴風警報が授業時間中に発表された場合は、授業を中止して休講とします。

特別警報が発表された場合、該当地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。特別警報が発表された地域にいる場合は、特別警報の種類は問わず、自身の判断により命を守るために最善と思われる行動をとってください。ただし、特別警報発表時に会場内にいる学生は、大学の指示に従って行動してください。

●東大阪キャンパス対面スクーリング

(1)警報発表対象地域

大阪府：大阪市、北大阪（豊中市・池田市・吹田市・高槻市・茨木市・箕面市・摂津市・島本町・豊能町・能勢町）、東部大阪（東大阪市・守口市・枚方市・八尾市・寝屋川市・大東市・柏原市・門真市・四条畷市・交野市）、南河内（富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村）、泉州（堺市・岸和田市・泉大津市・貝塚市・泉佐野市・和泉市・高石市・泉南市・阪南市・忠岡町・熊取町・田尻町・岬町）

兵庫県：阪神（神戸市・尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・宝塚市・川西市・三田市・猪名川町）

奈良県：北西部（奈良市・大和高田市・大和郡山市・天理市・橿原市・桜井市・御所市・生駒市・香芝市・葛城市・平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町・川西町・三宅町・田原本町・高取町・明日香村・上牧町・王寺町・広陵町・河合町）、五条・北部吉野（五條市北部・吉野町・大淀町・下市町）

京都府：京都・亀岡（京都市・亀岡市・向日市・長岡京市・大山崎町）、山城中部（宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・久御山町・井出町・宇治田原町）、山城南部（木津川市・笠置町・和束町・精華町・南山城村）

(2)暴風警報解除時刻と授業開始時刻

・講義時間 9:00～17:30

解除時刻	授業開始時刻
6時00分時点で解除	平常通り実施
10時00分時点で解除	午後1時から実施
10時00分時点で警報発表中	休講

※6時00分時点で特別警報が発表されている場合は解除時刻にかかわらず終日休講

●東京・福岡会場対面スクーリング

警報発表対象地域は対面スクーリング会場によって異なりますので、警報が予想される場合は、授業開始時刻等近大メールでお知らせします。発表が予想される場合は、確認してから参加するようにしてください。

交通機関の運行停止の場合

台風・地震等により以下に該当するいずれかの交通機関が全面的に運行停止となった場合、運行が再開された時刻により次のとおり休講とします。大阪地区以外では、各所在地及び当該交通機関を適用する。ただし、当該交通機関での事故等による一時的な運行停止は対象とならないので注意してください。

●東大阪キャンパス対面スクーリング

(1)対象交通機関

[台風・地震等の災害による運行停止]

- ①近鉄「大阪線（大阪上本町～大和八木間）」「奈良線」が同時に運行停止になった場合
- ② JR 西日本（※参照）、南海（南海本線及び高野線）、阪急、阪神、京阪、大阪メトロのうち2以上の交通機関の全線が同時に運行停止になった場合
 ※ JR 西日本は大阪環状線、京都線（京都～大阪）、神戸線（大阪～姫路）、学研都市線（京橋～木津）、東西線（京橋～尼崎）、宝塚線（大阪～新三田）、ゆめ咲線（西九条～桜島）、大和路線（加茂～JR 難波）、阪和線（天王寺～和歌山）、おおさか東線（大阪～久宝寺）を対象とします。なお、JR 西日本のみで2以上の路線が運行停止となった場合は休講の対象となりません。
- ③ JR 阪和線全線及び南海本線全線が同時に運行停止になった場合

[ストライキによる運行停止]

- ①近鉄が運行停止になった場合
- ② JR 西日本、南海、阪急、阪神、京阪、大阪メトロのうち2以上の交通機関が同時に運行停止になった場合

(2)運転再開時刻と授業開始時刻

前項(2)暴風警報解除時刻と授業開始時刻と同様とします。

●東京・福岡会場対面スクーリング

対象交通機関は地区・会場によって異なりますので、運行停止が予想される場合は授業開始時刻と合わせて近大メール等でお知らせします。運行停止が予想される場合は、確認してから参加するようにしてください。

近畿大学生協キャンパスストアBloom教科書購入願

会場： ・オンデマンド授業(前期・後期) ・スクーリング ・卒業ゼミナール			
科目名	ISBN・書名	書籍代 (税込)	発送 手数料
小 計			
合 計			
		円	

※p.35参照

※下記の住所、氏名の欄は返信用に使用しますので正確に記入ください

学籍番号	
氏 名	
住 所	〒_____
電 話	()
送 り 先	様

ご記入いただいた学籍番号・氏名等の個人情報以外には使用いたしません

近畿大学生協キャンパスストアBloom教科書購入願

会場： ・オンデマンド授業(前期・後期) ・スクーリング ・卒業ゼミナール			
科目名	ISBN・書名	書籍代 (税込)	発送 手数料
小 計			
合 計			
		円	

※p.35参照

※下記の住所、氏名の欄は返信用に使用しますので正確に記入ください

学籍番号	
氏 名	
住 所	〒_____
電 話	()
送 り 先	様

ご記入いただいた学籍番号・氏名等の個人情報以外には使用いたしません

キ リ ト リ 線

再試験受験申請書

年 月 日

近畿大学通信教育部長 様

私は、このたび今期の卒業に向けて、最終試験を受験予定でしたが、当日下記の理由により、受験することができませんでした。

つきましては、下記理由を証明する書類を添付のうえ、再試験の受験を希望しますので受験を認めていただくよう、お願いいたします。

なお、申請後、受験の可否も含めて、大学の決定事項に従うことを誓約します。

記

1. 学 籍 番 号 _____

2. 氏 名 _____

3. 申請卒業時期 _____ 年 9・3月期
(いずれかに○)

4. 受 験 科 目 _____ 年 _____ 月期 受験申込科目と同じ科目

5. 理 由 事故 疾病 災害
その他 ()

6. 証明書の種類 事故証明書 診断書 罹災証明書
その他 ()

※4については、最終期試験の受験申込みをおこなった科目のみ対象となります

※5、6については該当する項目に○をつけてください

以上

(以下大学記入欄)

受付印	受験可否



近大通信
SNSで情報発信中



X



Facebook



LINE



LINE
OpenChat



YouTube



Instagram



TikTok

近畿大学通信教育部

〒577-8691

布施郵便局私書箱7号

メール：tsushin@kindai.ac.jp

お問い合わせの際はお手元に学生証を用意してください。